

**学校法人 筑紫海学園**  
**香椎幼稚園**  
 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 TEL 092-681-3320  
**つくしみ山荘**  
 〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪柳約1585-9  
 TEL・FAX 09737-9-3408

# 筑紫海会報

発行者 **福岡女子大学同窓会 筑紫海会**  
 発行所 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 香椎幼稚園内  
 TEL・FAX (092) 671-6360  
 振替口座01780-7-26212  
 印刷 樋口印刷

## 筑紫海会の現状と今後の展望

筑紫海会会長 **森永泰子**

西暦二〇〇〇年代の幕開けの年、また今世紀最後の年である平成十二年も後半に入って参りました。平成十二年の前半を顧みますと、大学での三月二十三日の四十七回卒業式、六回大学院終了式で同窓会は百八十四名(学部百七十五名、大学院九名)の正会員を迎えました。この結果、同窓会の会員数は九千五百



筑紫海会会長 森永泰子

名を超えることになりました。

四月十日には大学五十一回、大学院八回の入学式が麻生県知事をはじめ関係者の来賓の御出席のもとに行われ、大学に二百四名、大学院に二十三名が入学いたしました。

### 会則改正案を可決

—平成12年度総会で—

平成12年度 筑紫海会総会において筑紫海会会則改正案が可決、承認された。一年間を実施調整期間とする。

改正案は、平成11年度事業の一つとして発足した会則検討委員会による十回の審議を経た。支部長会、クラス委員会、理事会に諮られ、12年度総会に提案され、質疑応答を経て、総会出席者の承認を得た。改正の基本姿勢は女専か

の研修を受けた後、一万人に及ぶ基礎資料をコンピュータに入力いたしました。そして、それを利用して始めた名簿作成作業は、当初考えていたよりも遥かに困難なものでした。しかし、四人の方達の献身的な活動によって、作業開始から四年目の平成十二年に、今迄の外部発注の名簿と変わらない立派な名簿を作成することが出来たのです。この間、会員の皆様にもさまざまなご協力を頂きましたことに改めてお礼を申し上げます。



2000年筑紫海会総会

らの伝統に基づきつつ、時代の流れに主体的に対応できるものとし、約十年ごとに改正されてきた。今回は、現在および将来の会員の増員を重視し、会長、委員、役員構成とその選出方法が主な改正点である。

会則検討委員は、女専18回生から大学30回生と広い年代にわたり支部長一名、クラス委員二名、筑紫海会理事二名、法人理事一名で



検討委員

- 支部長代表 石原 武子(専18文)  
 副支部長代表 野林 圭子(大8食)  
 高橋 理恵(大30回)  
 古相キヌ子(専23食)  
 吉田 元子(大10英)  
 戸田 裕子(大17回)  
 光石 京子(大2英)  
 連絡調整担当 田代登代子(大7食)  
 理事代表 野林 圭子(大8食)  
 副理事代表 高橋 理恵(大30回)  
 古相キヌ子(専23食)  
 吉田 元子(大10英)  
 戸田 裕子(大17回)  
 光石 京子(大2英)  
 連絡調整担当 田代登代子(大7食)  
 理事代表 野林 圭子(大8食)  
 副理事代表 高橋 理恵(大30回)  
 古相キヌ子(専23食)  
 吉田 元子(大10英)  
 戸田 裕子(大17回)  
 光石 京子(大2英)  
 連絡調整担当 田代登代子(大7食)

### 筑紫海会平成11年度決算報告及び12年度予算

費目	平成11年度決算(円)	平成12年度予算案(円)
<b>収入の部</b>		
繰越金	1,583,081	1,789,110
同窓会入金	5,730,000	6,000,000
年会費	5,347,000	5,100,000
次取	33,829	30,000
受取	62,000	50,000
計	12,755,910	12,969,110
<b>支出の部</b>		
人件費	2,143,300	2,268,800
給交	1,819,600	1,928,800
退職	250,700	260,000
事務	53,000	60,000
通信	20,000	20,000
事務	1,156,307	1,400,000
通事	287,752	400,000
事務	240,632	300,000
備保	135,248	200,000
名光	36,295	150,000
会費	456,380	200,000
会費	1,720,811	2,000,000
会費	235,309	350,000
会費	319,262	350,000
会費	1,166,240	1,300,000
会費	4,714,116	5,110,000
会費	119,755	200,000
会費	910,000	910,000
会費	213,226	200,000
会費	2,471,135	2,800,000
会費	1,000,000	1,000,000
会費	70,000	100,000
会費	162,266	300,000
会費	0	290,310
会費	1,000,000	500,000
会費	1,789,110	0
計	12,755,910	12,969,110

二十一世紀を前にして、少子高齢化が加速されている現在、生涯学習の役割は以前にも増して重要となっています。生涯学習には、さまざまな分野がありますが、再就職や事業を起こすために新しい知識や技能を学び職業能力の向上をはかるという分野もありません。例えば、二十一世紀には管理栄養士免許取得法が改正され、二〇〇二年から施行されます。これは、生活環境の急激な変化の中で、管理栄養士の役割の重要性が増していると考えられます。管理栄養士の国家試験を受験したいと考えている方は、現在の試験制度が続いている間に早目に受験される事をおすすめいたします。また、情報技術社会に対応できる人材を養成する為に、二〇〇三年から高校でも情報科が必修になります。これから再就職をしたい方は情報を教える資格を持つ事が必要になる場合もあるでしょう。同窓会では会員の皆様の公開講座への出席、大学院への進学、会員同志のグループ活動などの生涯学習が効果的に行われるように、さまざまな方法で支援をしていきたいと思います。

### 楽しかった準備会

総会当番より 末田 和代(大17食)

今年の総会は、女専21、大学17、18、39、40、46回生が当番でお世話になりました。総会開催のための準備が香椎幼稚園で7回ほど行いましたが、毎回約20名ぐらの方々が集まってくださり、細やかなご配慮のおかげで楽しく進めていけました。十数年ぶりにお会いした方々や、また、中には卒業以来初めて再会した方もいらっしゃいました。

また、今後の同窓会での名簿資料管理につきまして、名簿管理係を作り対応することになりました。係では会員の移動その他の管理の他に、名簿資料を利用して会員の各地方別分布、都道府県別分布、卒業年度別分布、その他の調査を行い今後の同窓会活動に反映させたいと考えています。更に、最近の情報社会の発展に対応してインターネットの利用、ホームページの開成なども視野に入れていきたいと考えています。今後とも同窓会および筑紫海会への皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

### 平成13年度筑紫海会総会予告

日時 平成13年5月27日(日曜日) 11時  
 会場 ホテル ステーションプラザ(博多駅前朝日ビル)  
 会費 6,000円  
 当番 女専22  
 大学19、20、41、42  
 47回生

### 波紋

去る六月末、表千家ハワイ同門会設立四十五周年記念茶会が、ハワイ、オアフ島で催され、戦艦ミズリー上で、日米戦没者慰霊の献茶式が行われた。

日米戦没者慰霊の献茶式は同席した太平洋艦隊司令部陸海空軍と海兵隊軍人の代表(米海軍太平洋艦隊司令長官代理)をして「ハワイ同門会は日本の豊かな伝統文化である茶道を伝承し、アメリカの文化の懸け橋となり、友好関係の絆を深めた」と。ハワイでの茶会に花、道具、席、服装、興味津々(観光だけのハワイには無かった)暑い中での着姿も何のその。夢が膨らんだ。

ハワイ日本文化センター星光庵で家元席、ゴルフクラブハウス、日本領事館での支部席とも日本での茶会と少しも変わることも無く、もてなしの心においてはむしろ日本以上のものを感じた。

筑紫海会大分支部の仕事を受けてから、同窓会との関わりが深まった。支部総会の開催、地区集会の招集等々。会合は参加者がいて成り立つ。

身近な目的、興味、利益等がはつきりした場合には人は集まる。同窓会ではインパクトがたたりないのか。

昔女子大卒業のとき、或る教授が「笛ふく人あれば踊りなさい」と言われた事を思い出している。新約聖書「マタイによる福音書」笛吹けど踊らず。からの言葉だ。同窓の友よ笛の音に耳をかそう。

香川 郁子(大3生)

# 支部だより

## ◆北九州支部

**石松成子** 筑紫海会北九州支部の活動は、なんとといっても支部総会の準備から動き始めます。総会は、福岡女専と女子大の地域の方々が一同に会して、母校の今後の発展を確認して元気を示す場所でもあります。平成十二年度の総会は、六月四日(日曜)に八幡西区の「古仙」で開催しました。その時の講話の講師には、福岡女子大の教授として活躍の早瀬仁美先生(大21食)に「福岡ダイエーホークス日本一への軌跡」として栄養面からサポートされている取り組みについてお話いただきました。会員一同その内容の多様さに感動いたしました。来年はもっと多数の方々のご出席を願いつつ楽しい一日を終りました。

**三浦陽子** 会員の琴の伴奏石崎公仁子会員の声に合わせて福岡女専、女子大の校歌を歌い感動。五名の女専の先輩の感激は一入だった。孝行のしたい時には親はなし、江戸川柳を英訳し、ユーモアを世界に発信された撫尾清明先生の「ユーモアのある人生」講演は笑いながら溢れ、元気をいただいた。

## ◆長崎支部

**藤田富子** 平成十二年六月二十五日(日)晴。本部から光石副会長、古相理事のご出席を頂き、総員28名、早速で開会。女専の方は模範的健全な心身の持ち主、古相、瀬頭、須川様。さて、話題は環境学部大学院の発足、同窓会名簿発刊、会則検討、情報処理等、エピソードを紹介しますと、川崎様(専10文)大学院のお知らせ、家の者にも見せびらかして「行こうと思えば行けるのよ」とハガキをヒラヒラさせてみました。先頃の城野さん方の奔走を思い嬉しくなりません。二羽様(大18被)FAX。最後は、本馬恭子様の講演「大浦慶女について」質問

## ◆佐賀支部

**原口照代** 二〇〇〇年五月支部会報第二号発行。六月十日(土)東急インで福永副会長、中田理事ご出席のもと、二十四名が集って支部総会を開催。役員改正、近況報告、写真撮影、講演で交流を深めた。横尾弥生前支部長に感謝状と記念品を贈呈。新役員としての重さをおかされる。

## ◆久留米筑後支部

**下川太知子** 去る六月二十五日、久留米城南町プリヂストンクラブで平成十二年支部総会を

開催しました。本年は新名簿により大牟田方面の方々に御知らせして、ご出席を願いました。山下真理恵様の御講演を中心に、楽しい有意義な総会でした。出席者は四十三名でした。本年度は支部長改選の年で、五期に亘ってつとめて頂いた石原武子様に代って未熟ながら下川太知子(大5)が大役をお受けしました。副支部長は大石裕子様(専25)、平田初女様(大6)をお願いしました。三人力を合わせて皆様のご協力のもと、頑張る所存でございます。

# おめでとう

## 鹿児島支部発足 10月29日



森永会長から「支部が無いのは鹿児島だけです。作りませんか。」とお電話をいただいたのは平成9年12月でした。80数名の多くの方がこの鹿児島にお住まいとわかり、さっそく名簿を作成して皆さんにお配りしました。でもその時は支部を作られるとは思っていませんでした。

その後、皆さんの要請もあり平成12年1月に七名で準備委員会を作りました。皆さんの近況を交換しあおうと通信を発行し、7回の準備委員会を経て10月29日筑紫海会鹿児島支部を発足することが出来ました。

ひとえに皆さんのご協力のおかげです。これからは会員の皆さんの意見や希望を聞きながら鹿児島支部を息ながく、心おきなく話せる場にしていきたいと思っています。

友清政子 (大17食)

や感想も多く出て、現代に通じる生き様の勉強でした。

## ◆筑豊支部

**白水桂子** 支部総会は毎年一回直轄地区、嘉飯山地区、田川地区の三地区の順で廻り持ちで開いています。



の話し合いで、会に対する前向きのご意見など、又久しぶりに中津の方々とお会い出来て、実りある集会所することができました。なお観光シーズン中でしたので混雑を避け、紅葉を満喫するためウィークデーになりました。お勤めの方に申し訳なく存じております。

## ◆熊本支部

**河上洋子** 昨春秋、安部支部長の突然の逝去で熊本支部は緊急にその対応を迫られ、今年一月二十八日、臨時支部会を開いた。その結果、二人副支部長制、事務局を置いて庶務、会計を明確にする事などを決め、更に役員等の任期を一応二年位にする等話し合った。

## ◆東京支部

**今村善子** 五月十六日明治記念館に本部から森永会長、光石副会長をお迎えして今年度総会を開く。出席者九十九名。講演は福岡出身の説教節で活躍中の中西和久氏、さわやかな感動に包まれた。去年は米倉前支部長の夫君齋加氏による楽しいお話で鳳凰の間が満員の盛況であったが、来年は卒業生に語り継がれている目加田先生の源氏物語のお講義をお願いしている。今年の秋の親睦会はニューヨークでも話題のフエージョン料理、毎年変わる当番の個性豊かな企画が楽しい。会員に故郷の安らぎを味わって貰い、参加できない会員には広報を通して連帯を深める努力を重ねている。

## ◆近畿支部

**新開博子** 二〇〇〇年度 近畿支部総会は大坂の櫻の宮公園内にある帝国ホテルで優雅に施行しました。御年輩の方は御病氣など、若い方は仕事の関係などで残念にも、本部からの会長、副会長に御参加戴いても三十七名でした。来年は、神戸地区の斬新な計画に期待しております。

## ◆大分支部

**香川郁子** 昨年十一月、紅葉で有名な耶馬溪で地区集會を持ちました。紅葉した鳥の館で

## ◆宮崎支部

**天野善子** サミット宮崎外相会議の準備で緊張感漂う宮崎市内

の「ひまわり荘」で六月十日開催しました。本部から、森永会長、坂下常任理事にご出席いただき、同窓会や人間環境学部大学院の件などきめ細かな説明に、宮崎にいなながら活動状況を肌で感じる事ができ、喜んでおります。十一名の出席でしたが、各自、地域社会での貴重な体験の報告で、多くのことを学び、いつも時間不足を感じながら、次回お逢いできるの楽しみに別れを惜しんでいます。次回は、平成十四年六月です。多数のご出席をお待ちしております。

## ◆山口支部

**横田和子** 山口支部会員の皆様、お元気でいらっしゃいますか。平素からいろいろのご協力を頂きまして誠に有難うございます。昨年の総会では、たくさんの方々とお会い交流を深め組織の輪を広げることができ、感謝いたしております。さて、今年度西暦二〇〇〇年の節目にあたり支部会報(通信)第一号を発行いたしたく存じます。11月中には皆様方のお手元にお届けする予定でございます。会報が支部の絆を更に深めることができればと願っております。発行にあたり、私を支えてくださった森永会長様、戸田理事様並びに支部役員各位に心よりお礼を申し上げます。

## ◆広島支部

**立川桂子** 支部会を二年に一度しております。より足場のよい所、という事で今回からJRの地続きのホテルにきめ、去る六月、本部からも来ていただき開催しました。発展する母校の様子を伺ったり、目下この道で活躍の末崎志津子さん(大17被)からいま一つわかりにくい「在宅介護サービス」について、沢山の資料のもとに説明をうけたら、夫々が日々のおもいを語りあつたり……。一度は参加してみよう」を合言葉に今回は福山か岡山(何か特別展などもねらつて)あたりで、という事になりました。是非お気軽に会友の皆様ご参加下さいませ。お待ちしております。

# 総会当番を機に

## 大学17回 家政学部クラス会

昭和四十五年卒業の私たちは、昨年五月に十二年度筑紫海会総会の当番学年に決まりましたので、その準備に同級生と会うことが多くなりました。そんな時、「香住ヶ丘に……」と校歌を歌ってまずは閉会にしました。

その後は、キャナル・シティに行きジャズの生演奏を楽しんだ人あり、カラオケに行つて初めて歌った人ありで、それぞれに博多の夜を楽しみました。その夜ホテルでは一部屋に集まり、手作りのケーキを食べたり、次回の同窓会の相談をしたり……。ついつい声も大きくなり、隣室からクレームの電話がかかたりもしました。

翌日は、卒業以来大学へ行っていない人もいましたので、何人かは香椎に行き、大学やその周辺の変り様について驚きました。その後、ホテルに戻って増田先生とお会いすることもできました。本日に盛りだくさんの二日間でした。そして、参加者はみんな楽しい思い出を胸に帰途につきました。



以上、卒業以来大学へ行っていない人もいましたので、何人かは香椎に行き、大学やその周辺の変り様について驚きました。その後、ホテルに戻って増田先生とお会いすることもできました。本日に盛りだくさんの二日間でした。そして、参加者はみんな楽しい思い出を胸に帰途につきました。

同級生の中には、北は東京から、南は宮崎や鹿児島からの方もいました。それぞれ、子育てもほぼ一段落し、仕事や、趣味や、介護等の話でもちつきり……。みんな学生時代の気持ちに

池田 昌子  
大桑 信子  
越智 咲子

# 福岡女子大学同窓会 筑紫海会会則

沿革 1927年（昭和2年）筑紫海会発足  
 1935年（昭和10年）3月23日改正  
 1947年（昭和22年）7月20日改正  
 1970年（昭和45年）8月7日改正  
 1979年（昭和54年）5月27日改正  
 1988年（昭和63年）5月29日改正

## 第1章 総 則

- 第1条 本会は福岡女子大学同窓会「筑紫海会」と称する。
- 第2条 本会は本部を福岡女子大学構内・学校法人筑紫海学園内（福岡市東区香住ヶ丘1-2-3）に置く。
- 第3条 本会は会員相互の親睦扶助を図り、進んで社会に貢献することによって、本会並びに母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事を行う。
1. 福岡女子大学の充実・発展に寄与することを目的とする後援活動及び相互の連絡
  2. 会報・会員名簿の発行
  3. 本会が設立した学校法人「筑紫海学園」への援助  
 ※（学校法人「筑紫海学園」については別項に記載する）
  4. 社会教育・文化・福祉に貢献する事業
  5. その他、本会の目的達成に適当と認められる事業

## 第2章 会員及び客員

- 第5条 本会は会員及び客員で構成する。
- 第6条 本会の会員は、正会員、学生会員、準会員から成り、その資格は次のとおりとする。
1. 正会員 福岡県女子専門学校卒業生、福岡女子大学卒業生及び同大学院修士課程修了者、博士課程修了者
  2. 学生会員 福岡女子大学及び同大学院の在籍者とし、入学と同時に入会するものとする。
  3. 準会員 福岡県女子専門学校及び福岡女子大学に入学在籍した者で、正会員2名が推薦し、理事会において承認された者
- 第7条 本会の客員は福岡県女子専門学校及び福岡女子大学の現・旧教官並びに本会や母校に特別な関係を持ち、理事会において承認された者
- 第8条 本会に入会する会員は、入会金を納入する。
- 第9条 会員は本会の定める年次会費を納入する義務がある。ただし、学生会員には納入の義務はない。
- 第10条 入会金及び年次会費の金額については別に細則でこれを定める。
- 第11条 本会の会員及び客員は住所・職業・氏名等を変更した時には、速やかにその旨を事務局へ連絡しなければならない。
- 第12条 本会の会員で本会の名誉を傷つけた者、又は本会の目的に反する行為のあった者は、理事会の議決を経て除名することができる。
- 第13条 本会の会員は、死亡若しくは失踪宣告を受けた時点で、本会を退会したものとみなす。ただし、会員名簿からは削除しない。
- 第14条 退会者、及び除名者が既に納付した会費並びに入会金は還付しない。

## 第3章 委員及び役員

- 第15条 本会に次の委員及び役員をおく。
1. クラス委員  
 各科クラスから1名
  2. 本部役員  
 会 長 1名  
 副 会 長 2名  
 常 任 理 事 5名  
 理 事 10名以上、15名以内  
 監 事 2名
  3. 顧問
  4. 支部役員

第16条 本会の委員及び役員に次の職務を委嘱する。

1. クラス委員  
 本会活動の基盤である各科クラス会員の意見・動向を掌握し、会員の連絡及び会務の執行を補佐する。クラス委員会・総会に出席して相互の連携を強くする働きをし、本会活動の原動力的役割を担う。
2. 本部役員  
 本会会則第4条実現のために総会における会員の総意に基づいて次の会務を執行する。  
 会 長  
 会務を統轄し、外に対しては本会を代表する。  
 副 会 長  
 会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。  
 常 任 理 事  
 会長、副会長を補佐し、意見を述べ諮問に応ずる。  
 理 事  
 本会の企画・運営に携わり、案件を審議し処理する。  
 監 事  
 本会の収支決算を監査する。
3. 顧問  
 会務全般について会長の諮問、相談に応じる。
4. 支部役員  
 第8章第50条に示す。

第17条 委員及び役員の選出は次のとおりとする。

1. クラス委員  
 各科クラスで選出する。
2. 本部役員  
 会 長  
 選考委員会を作り、会員のなかから選出し、総会において決定する。  
 副 会 長  
 会長が会員のなかからこれを委嘱する。  
 常 任 理 事  
 理事のなかから選出し、理事会で決定する。  
 理 事  
 選考委員会を作り、会員のなかから選出する。  
 学校法人筑紫海学園香椎幼稚園園長  
 その任期中は本部役員となり、理事会の構成メンバーとなる。  
 監 事  
 会長が会員のなかからこれを委嘱する。
3. 顧問  
 会長経験者で理事会において推薦し、決定する。
4. 支部役員  
 第8章第49条に示す。

第18条 会長を除く本部役員についても、総会において承認を得なければならない。

第19条 本会の事務処理のため必要な場合は有給事務局員を置くことができる。

第20条 本部役員の任期は、総会の日から2年間とし、再任を妨げない。ただし、理事・常任理事間の継続任命の場合は、通算して3期までとし、また常任理事・理事・監事の留任は3期までとする。なお、その交代にあたっては、半数以上の理事が常に継続留任するように配慮する。

第21条 役員に欠員を生じた場合は、理事会の責任において速やかにこれを補充し、その任期は前任者の残任期間とする。

## 第4章 会 議

- 第22条 本会の会議をクラス委員会・支部長会・常任理事会・理事会とする。
- 第23条 クラス委員会は原則として毎年1回開き、諸問題について協議する。会長が必要と認めた時、又はクラス委員20名以上から会議の目的事項を示して請求があった時は、これを開く。
- 第24条 支部長会は、最低毎年1回会長が招集し、各支部にかかわる問題を協議する。また、支部長会には本部役員も出席する。
- 第25条 常任理事会は、会長・副会長・常任理事で構成し、会長が招集する。
- 第26条 理事会は、会長・副会長・常任理事・理事・監事で構成し、会長が招集する。
- 第27条 理事会は、構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、出席不可能な場合は委任状をもって出席と認められる。

第28条 理事会は次の会務を処理する。

1. 総会に提出する議案の立案・作成と決議事項の実行
2. 事業計画案、収支予算案及び事業報告、収支決算書の作成
3. 細則作成、改廃の承認
4. 会員・客員の承認とその入会・退会・除名の承認
5. 本会の運営に関するすべての事項の審議、承認

第29条 理事会は緊急に必要な時は案件について審議し議決することができる。ただし、事後において総会の承認を得なければならない。

第30条 理事会は会長がこれを招集するが、理事の半数以上が必要と認められた時は、連署で会長に開催を求めることができる。

第31条 監事は理事会に出席し、意見を述べるることができる。ただし、表決には参加できない。

## 第5章 総会

第32条 総会は、本会の最高議決機関であり、毎年1回これを開く。

第33条 総会は、毎年5月の最終日曜日に開く。ただし、理事会の議決があった時、又は会員の100分の2以上から会議の目的事項を明らかにして請求があった時は、臨時総会を開くことができる。

第34条 総会は、会長がこれを招集し、議案等必要事項を全会員に開催2週間前までに筑紫海会会報紙上で通知しなければならない。

第35条 総会の議長は、当日出席会員のなかからこれを選ぶ。

第36条 総会においては、次の事項を審議し、承認する。

1. 会務報告
2. 事業及び決算報告
3. 会計監査報告
4. 事業案及び予算案
5. 会則改正
6. 本部役員的人事
7. その他の主要事項

第37条 総会の議案は、原則として理事会で承認した事項を議題とする。ただし、緊急動議は、出席会員の過半数が承認した事項についてのみ審議する事ができる。

第38条 総会は会員80名以上の出席をもって成立し、出席会員の過半数の承認をもって議決する。可否同数の時は、会長の決するところによる。

第39条 会議、及び総会の議事はこれを記録し、議長及び記録者はこれを確認のうえ、署名し、事務局において保管する。

## 第6章 資産及び会計

第40条 本会の資産は次のとおりとする。

1. 基本資産
  - (1) 定期預金
2. 寄付金
3. 会員の入会金、年次会費
4. 事業に伴う収入
5. 資産から生ずる利潤
6. その他の収入

第41条 本会の資産の処分に関しては、理事会の承認を経てこれを行い、総会の承認を得なければならない。

第42条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第43条 監事は、毎年度末に会計監査を行い、理事会の承認を得て、総会に報告しなければならない。

## 第7章 事業

第44条 本会は、会則第3条に定める本会の目的を達成するために必要且つ適当と総会において議決された事業を行う。

第45条 事業運営及び資産会計については、各事業項目ごとに規約を定め、これを厳守する。

第46条 本会事業の運営職務には、必要に応じて有給事務局員がこれにあたる。

第47条 本会の事業内容及び収支内容については、各事業担当者が理事会の承認を経て、総会に報告しなければならない。

## 第8章 支部

第48条 本会の目的達成のために、当該地域会員の要請に応じて支部を設置することができる。

2000年（平成12年）5月28日現在の支部は次のとおり。北九州、久留米・筑後、筑豊、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、東京、近畿、山口、広島

第49条 支部には、支部長1名を置き、その他の役員については各支部独自の方法でこれを選出する。

第50条 支部長は本部の方針に協力し、支部会員の親睦と相互扶助を図り、その活動状況を本部に報告する。

第51条 支部長は支部会員の意志を本部活動に反映させるため、支部長会に出席して意見を述べる。また、必要ある時は、理事会に出席して意見を述べることができる。ただし、表決には参加できない。

第52条 支部の運営及び会計は、支部の状況に応じて最適と思われる方法で行う。

第53条 本会は、支部活動を円滑に行うために、各支部に対して助成金を毎年度初めに支出する。

## 第9章 附則

第54条 本会の会則の改正は、総会の承認を得なければならない。

第55条 本会の会則の施行に関する必要な細則は、理事会の議決及び総会の承認を得て別に定める。

第56条 本会則は、2000年（平成12年）5月28日から改正施行する。ただし、2001年（平成13年）度総会前日までの1年間を実施調整期間とする。

## 細則

1. 本会の入会金、年次会費を次のように定める。

- (1) 入会金 30,000円を福岡女子大学又は同大学院入学時に納入する。
- (2) 年次会費 3,000円を正・準会員は、毎年度初めに納入する。

2. 第17条の選考委員会は、内規に基づく。

## 附記

1. 学校法人「筑紫海学園」は福岡県女子専門学校・福岡女子大学卒業生の物心両面にわたる多くの援助によって設立されたものである。

2. 学校法人「筑紫海学園」は、『香椎幼稚園』と『つくしみ山荘』を有する。

(1) 香椎幼稚園の沿革と資産

### 沿革

- ・1955年（昭和30年）4月、県立女専・女子大学の卒業生として地域社会への感謝・還元の気持ちから、卒業生が費用を拠出して福岡女子大学構内に「香椎幼稚園」を開設した。当時、幼児教育の重要性が言われ始めていたが、香椎地域に幼稚園がなかったためである。

・1971年（昭和46年）3月、学校法人としての認可を受け、名称を「学校法人筑紫海学園香椎幼稚園」とする。

・1975年（昭和50年）4月、大学キャンパス東側（現在地）に移り、鉄筋コンクリート2階建園舎を建設する。

資 産 所在地 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3

・建物 鉄筋コンクリート2階建園舎 868㎡

(土地 福岡県からの借地 1,342㎡)

・その他

(2) つくしみ山荘の沿革と資産

### 沿革

- ・1977年（昭和52年）10月、筑紫海会は、同窓生および後輩学生に「山の家」「親睦・研修の場」という目的で、大学の援助も得て、「つくしみ山荘」を建設オープンした。

・1979年（昭和54年）学校法人筑紫海学園の研修センターとなる。

・1982年（昭和57年）学校法人筑紫海学園の収益事業として独立する。

資 産 所在地 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字柳釣1585-9

・土地 6,694㎡

・建物 木造平屋建 495㎡

・その他

3. 学校法人筑紫海学園は私立学校法の規定に基づき運営される。

# 追悼 安部秀子様

林 葉子(専16家)

筑紫海会の熊本支部長だった安部秀子さんが亡くなり、七八才でした。もう会えないのかと思うと涙があふれてきます。

肺炎で亡くなられた由ですが、突然のご逝去で御自身でもびっくりしておいでのことでしょう。

安部さんは、福岡県女子専門学校家政科本科卒業という学歴を基盤にして、教職に就き、後半は幾つもの学校の校長を歴任して定年



退職された後、一九八一年(昭和五六)年から、亡くなるまで、筑紫海会の熊本支部長を務めていらつしやいました。一九九六(平成八)年には、春の叙勲で、勲五等瑞宝章を受けられ、大学婦人協会の熊本支部長、その他色々の役職を引き受けて、同級生の中では、一番活躍している人でした。毎年福岡で開かれる同級会には、この頃はいつも熊本から私と二人で往復一緒に参加しました。九八、九九年に天草で行われた支部総会には、往復の船中を前の席に取って、貴方は天草の島々を手にとるように説明して下さいました。天草は以前の貴方の勤務地だったのです。この年齢になると信頼出来る友をなくすことは、辛いことだと身にしみて思います。

# 男女参画社会推進の実践者

—— 活力に満ちたご生涯 ——

熊本支部長 河上洋子(専19家)

いつも背すじをしゃんと伸ばして、前向きに人生を闊歩されていた、安部秀子様のご追悼文を書くことにならなうちに、お一人で急逝されてしまったのです。果敢自失とはこのこと。先生の生前があまりに活力と栄光に満ちたものだっただけに、何とも言い様のない口惜しさ、残念さ、淋しさが胸に溢れます。

何はともあれ、半年以上も経った今年、支部で「お別れの会」を開き先生の思い出を皆で話し合いました。先生は女専ご卒業以来一貫して教育の道を歩かれたのです。新しい家庭科創設を高校に根づかせる活動。教育委員会指導主事としての実績。小学校女性校長や、ご定年の頃は養護学校校長と、常に「男女参画社会推進」の実践者としてのご生涯だったと、今にして深く考えさせられます。そのご功績に対して数々の表彰も受けられました。定年後の社会活動もさること乍ら、何よりも私共、筑紫海会熊本支部長十八年の重み



## 香椎幼稚園

幼稚園がきれいに なりました

今年も7月17・18日の一泊二日で年長組のつくしみ山荘お泊まり会をしました。



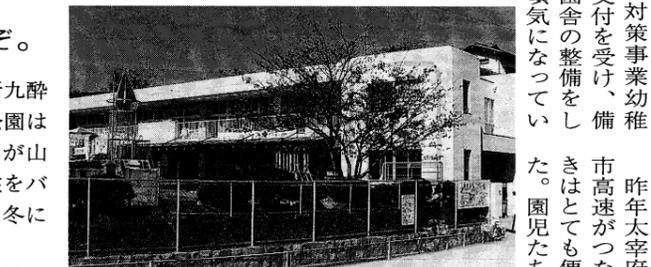
## オーストラリア研修報告

香椎幼稚園教諭 中山田 亜由美

八月四日から十一日まで、福岡市私立幼稚園連盟の、現地幼稚園視察を目的とする海外研修に参加させていだいた。一行は市内18園から園長



## 学校法人 筑紫海学園 だより



少子化が問題になっていいますが、香椎幼稚園も園の「臨時少子化対策事業幼稚園補助」の交付を受け、備品の購入と園舎の整備をしました。園児たちを乗せた貸し切りバスはまさに目の前、女子大前から都市高速に乗り、ノンストップで九州自動車道、大分自動車道、途中二回のトイレ休憩をゆつくり取っても、お昼には山荘に到着します。今年山荘

## つくしみ山荘 お泊まり会

の広い庭を十分生かしてゲームを楽しみました。ひとつはビンゴゲームです。縦5マス横5マス計25マスに、例えば「鳥の声」「みみず」などの25項目が書かれたカードを子供たち一人一人が持ち、六つに分かれたグループ毎に探して回ります。縦でも横でも斜めでも五つながって見つければビンゴです。一定時間子供たちは、庭中上を向いたり、葉をかき分けたり、耳を傾けたり真剣に探して回りまわりました。その結果ビンゴ五つ勝ち取ったグループが優勝。

もう一つ、ネイチャーゲームも楽しみました。ボールペン、タワシ、紐などを植え込みなどの立ち木の間にさりげなく置き、見つけるゲームです。自然素材の物の動植物が身の安全を守るために、どのようにカモフラージュし、回りと同じ化しているかを知ることで自然の営みを体験するのです。毎年子供たちを待っていてくれて、心置きなく遊べる施設を持っている幸せをかみしめるお泊まり会です。(副園長 江頭勝子)

## 秋・冬もやっぱり つくしみ山荘!!

ご予約は、TEL・FAX 09737-9-3408 へどうぞ。

豊後中村駅からつくしみ山荘方面にむかうバスは紅葉の名所九酔溪(十三曲り)を通ります。山荘から車で30分のくじゅう花公園は100万本のコスモスがゆれています。頂に雪をかぶった湧蓋山が山荘裏の天ヶ谷貯水池に端麗な姿をくっきりと映す冬の朝。霜柱をバリバリと踏みながら裏庭の芝生を散歩する・・・秋には秋の、冬には冬の風情に満ちた山荘周辺です。

総会の時ご報告したように、つくしみ山荘が一応の安定した経営状態を保つには年間2100人のお客様が必要です。過去5年間そのラインを割っており、この2年間は1900人台という厳しい状況です。今まで利用されたことのない同窓生の方もお友達とご一緒に1年あるいは2年に1回でもご利用くださると、規模の小さいつくしみ山荘にとっては本当に大きなお力添えとなります。

ご利用をお勧めするのは経営のためだけではありません。ホントに「いいところ」なのです。先輩方が作り、同窓会が守り育ててきたこの小さな施設は、何とも表現しがたいけれど「憩いの場・癒しの場」です。

建物全体は確かに多少古くなり、立派な設備もありません。ゴージャスなグルメ料理も出てきません。けれど繰り返し繰り返し泊りに来てくださるお客様がとても多いのです。宿泊料金の安さに加えて、同窓生のみならずどなたも、つくしみ山荘に行けば心身共にリラックスできると感じてくださっているのだと思います。

つくしみ山荘を拠点にあちこちに出かけられますので、そのモデルコースづくりや連泊割引の設定など、更に一層ご利用しやすい運営を心がけていきます。皆様のご協力・ご利用を切にお願いいたします。(担当理事 戸田裕子)

## 学校法人 筑紫海学園 11年度収支報告

### ◆香椎幼稚園 (園児116名)

収入の部		支出の部	
項目	決算	項目	決算
保育料他(※1)	34,217,500	人件費(※2)	45,092,257
入金	76,000	一般経費	9,307,377
補助金(県、市)	24,612,700	基本金組入額	0
取利息	1,009,723	減価償却引当金	2,810,343
雑収入(補助活動含)	1,625,179	次年度くりこし	4,331,125
計	61,541,102	計	61,541,102

※1 他は入園料、及び施設費  
※2 教員、職員、法人職員の手当

### ◆つくしみ山荘 (利用者1,934人)

収入		支出	
項目	決算	項目	決算
宿泊収入(※1)	11,950,776	料理材料費	2,282,557
受取利息	69,746	人件費(※1)	5,699,300
雑収入(※2)	491,924	一般経費(※2)	4,581,398
同窓会より	1,000,000	減価償却引当金	1,522,263
合計	13,512,446	合計	14,085,518
○当期損失②-①	573,072		

※1 宿泊料、特別料理、飲物、暖房費など  
※2 管理人及びパートの給与、修理、水道光熱、租税公課、衛生、通信、保険、福利厚生、旅費交通、消耗品、行事、車両、その他費用